

intel.

ビジネス PC選び の 基礎知識

ここだけは
押さえておきたい!!



重視するのは **スピード?** **コスト?** **機能?**

ビジネスPC選びのポイントを理解すれば、
もう機材導入で迷うことはありません!

ビジネス用のPC選び 「新しければ、どのPCでも同じ」 と思いませんか？

PCに大切なのはビジネス用途での快適性

数年前と働き方が大きく変化した今、PCにも新しい価値が求められるようになってきました。仕事で使うデータの多くがデジタル化され、働く場所も多様になりました。現在では、PCはOfficeソフトが動けば十分という単純な基準ではありません

ん。高画質、高音質でのビデオ会議や各種クラウドサービスの利用など、さまざまなサービスを同時に、快適に利用できるPCが求められています。現代の働き方に合った新しい基準でPCを選びましょう。

ビデオ会議などの新しい働き方

デジタル化の推進

最新技術のビジネス活用



クラウドサービスの増加

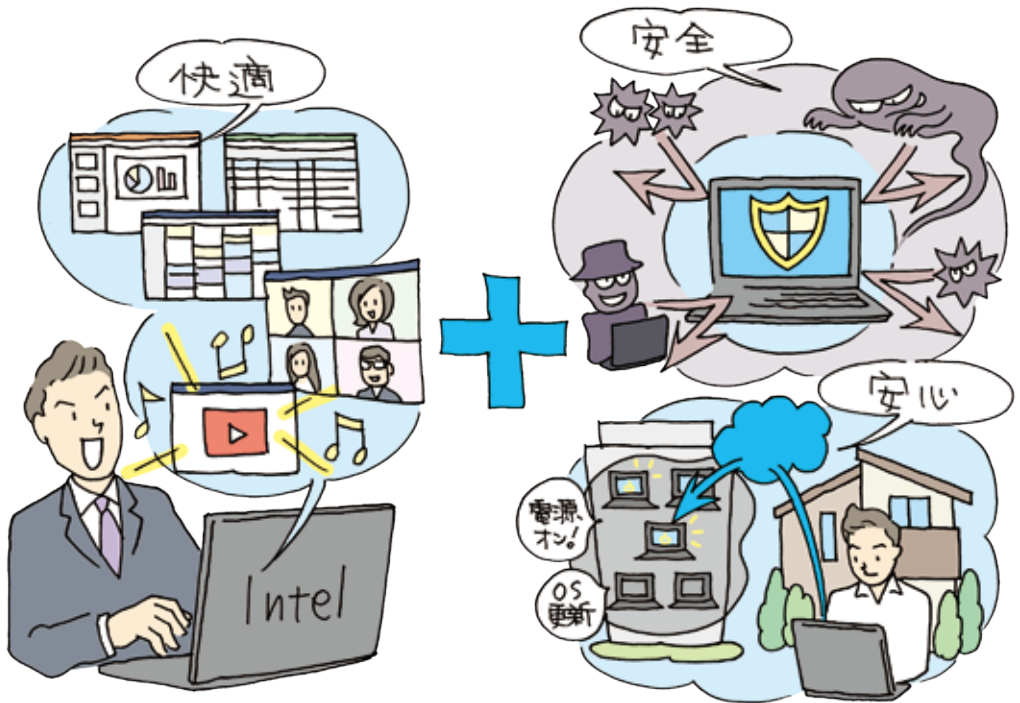
働く環境の多様化

》》現代のビジネスシーンに合った高機能な最新PCが必要

「快適」はもちろん「安全」「安心」も

現代のPCには、「快適性」だけでなく、「安全」や「安心」も重要です。もはや、企業の利益や存続を脅かす深刻化するサイバーセキュリティ被害への対応は欠かすことができないうえ、リモートワークの普及などで守りやすい社屋内だけでなく外部

に存在するPCも数多く管理しなければならないなど、PCを取り巻く環境は複雑化しています。これからの時代に必要なのは、こうした複雑な運用においても「安全」や「安心」も兼ね備えたビジネスPCだと言えます。



新しいPCに買い替えるだけで得をする？

PCは今やビジネスに欠かせない道具です。このため、PCの快適さは、ビジネスの生産性に直結します。例えば、5年前の古いPCと最新のPCを比べると、PCの起動が約2倍速くなるという調査結果があります。アプリの起動やファイル出力、ネットワークの速度、複数ア

プリの同時利用など、さまざまなシーンでの高速化が見込まれるため、新しいPCなら、同じ仕事でも時間を節約したり、ストレスを軽減したりすることができます。ビジネスの生産性や従業員の働きやすさも考慮してPCの買い替えを検討しましょう。

5年前のPCと今のPCを比較すると…

- PCの起動やアプリ動作が約2倍速くなります
- メールや添付ファイルの確認が約5倍速くなります
- ウェブサイトの表示や動画再生が約3.8倍速くなります
- ビデオ会議中のアプリ起動が約5倍速くなります

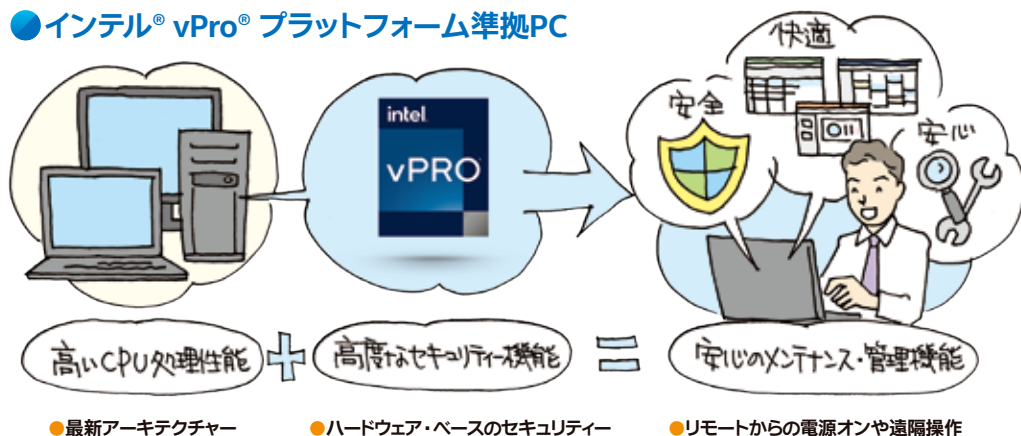
インテル® vPro® プラットフォーム 準拠PCを選ぼう

「vPRO」ロゴが目印

ビジネスPCと言っても、スペックなどを見比べて選ぶのは大変です。そこで注目したいのがPC本体やカタログなどに記載されているロゴです。インテルでは、ビジネス向けの特別な機能を搭載したPCだけに「vPRO」という特別なロゴを発行しています。

これは、「インテル® vPro® プラットフォーム」と呼ばれるさまざまな技術に対応していることを示す証です。インテル® vPro® プラットフォーム準拠PCなら、個人向けPCにはない高度なセキュリティーや管理機能を利用できます。

● インテル® vPro® プラットフォーム準拠PC



インテル® vPro® プラットフォーム (インテル® Evo™ デザイン) 準拠PC

ビジネス向けPCには、「vPRO」に加えて「evo」と記載されたロゴが与えられていることもあります。これは、一定の基準を満たしたノートブックPCに貼られるロゴで、インテル® vPro® プラットフォーム準拠PCのビジネス向け機能に加えて、高速で安定したWi-Fi機能や、長く使えて早く充電できる高性能なバッテリー性能などが備えられている証となります。働く場所を選ばないビジネス・ノートブックPCを選ぶときの目安にするといいでしょう。



インテル® vPro® プラットフォーム準拠PCで実現できること

快適な 作業環境を 実現

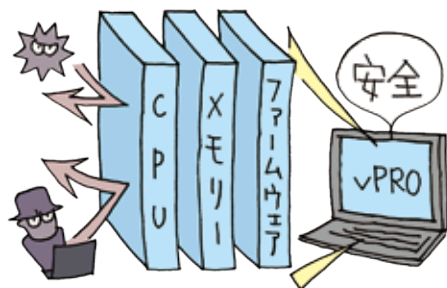
最新CPUでアプリを高速に実行できるだけでなく、並列処理もスムーズ。例えば、ビデオ会議をしながらOfficeアプリを使うといった作業が快適になる。



6ページ

高度な セキュリティー を提供

ハードウェアによるセキュリティー対策でPCそのものが堅牢。幾重もの対策で、PCを電源オン直後から保護したり、不正なプログラムの実行を検知したりできる。



8ページ

安心の ヘルプデスク 機能を利用可能

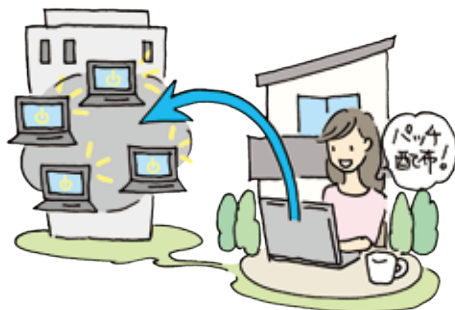
PCが不調になっても、リモートで調査や細かな設定変更が可能。サポート対応の時間や手間を節約できる。



10ページ

効率的な 管理が可能

組織のユーザーが利用するPCをリモートから一元管理できる。オフィスに限らず自宅や出先のPCを遠隔操作可能で、パッチの配布などを円滑にサポートする。



12ページ

いつもの仕事も、 新しい働き方も快適に

仕事が重なっても快適に処理

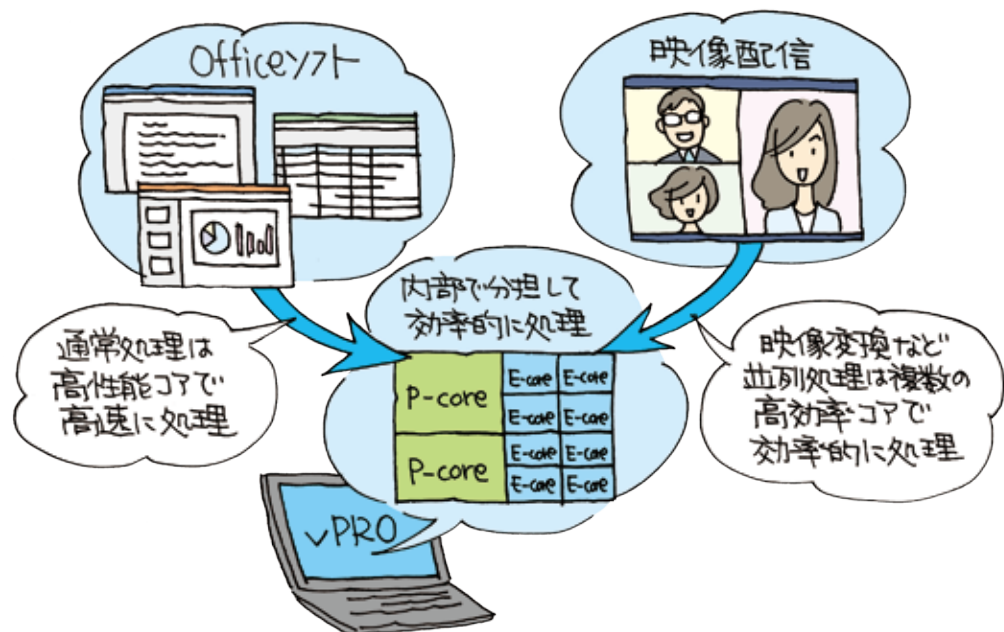
PCの動作が遅いと感じたことはありませんか？インテル® vPro® プラットフォーム準拠の最新PCなら、いつもの仕事はもちろんのこと、忙しいときも快適にアプリを利用できます。ビデオ会議をしながら資料を開いたり、業務アプリを使いながらプレゼン資料を作ったりと、いろいろな仕事が重なっても、PCを快適に使えます。



なぜなら… ハイブリッド・テクノロジー対応の最新CPUで高速処理

複数の処理が同時に発生するとCPUの負荷は高くなります。しかし、インテル® vPro® プラットフォーム準拠の最新PCには、得意分野の異なる2つの内部コア（計算機能）を備えたハイブリッド・テクノロジー採用の最新CPUが搭載されているため、

用途ごとにコアを使い分け、さまざまな処理を快適かつ効率的に実行できます。Officeソフトやビデオ会議ソフトの利用など、実務シーンでの快適さを実感することができるでしょう。



ビデオ会議がよりスムーズ&クリアに

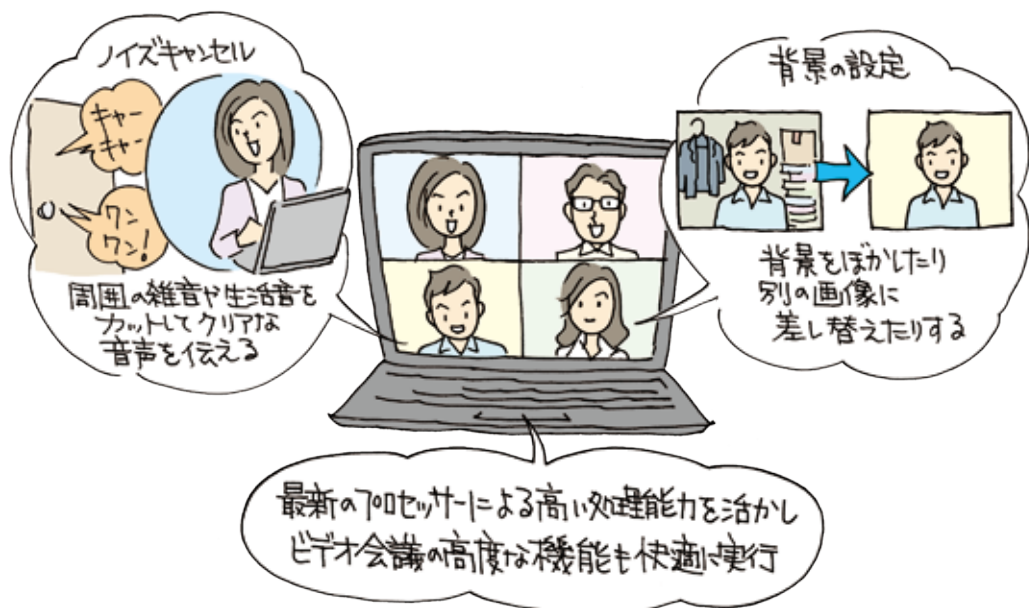
今や当たり前になったビデオ会議ですが、快適なコミュニケーションには、音を聞こえやすくしたり、プライバシーを守ったりする工夫も必要です。インテル® vPro® プラットフォーム準拠の最新PCなら、ノイズキャンセル機能や背景の設定機能など、ビデオ会議ソフトの高度な機能も快適に利用できます。



なぜなら… ビデオ会議ソフトの高度な機能を活用できる

ビデオ会議ソフトには、周囲の雑音をカットするノイズ除去、映像を見やすくする高画質化機能、背景をぼかすなどしてプライバシーを守る背景処理など高度な機能が搭載されています。しかし、高度な処理が必要となるため、有効にするには対

応ハードウェアが必要です。最新のプロセッサーを搭載したインテル® vPro® プラットフォーム準拠PCなら、高度な処理も快適に実行できるため、ビデオ会議をより「見やすく」「聞きやすく」することができます。



高度化するセキュリティ被害からPCを保護できる

現代のビジネスニーズに合ったセキュリティ対策ができる

ここ数年の働き方の変化により、セキュリティ被害の状況が変化しつつあります。例えば、リモートワークの普及で、在宅勤務に使っているPCがセキュリティ被害に遭うケースが増えてきました。もはや「社内のPCを守る」という発想ではなく、PCがどこにあっても保護できるPCそのものの安全性が問われる時代になりつつあります。



なぜなら… 最新研究に基づいたビジネス向けセキュリティ対策が可能

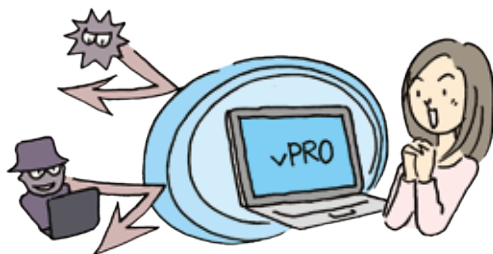
インテルは外部の研究機関などとも連携をしながら、日々セキュリティの研究もしており、従来のOSやセキュリティ対策ソフトだけでは対抗が難しい最新の脅威に対抗できるセキュリティ機能

をハードウェアに実装しています。これにより、PCそのものの安全性が高まり、働く場所の違いなどを意識せず、いつでも安全な環境で仕事ができるようになります。



高度化するさまざまな脅威から保護

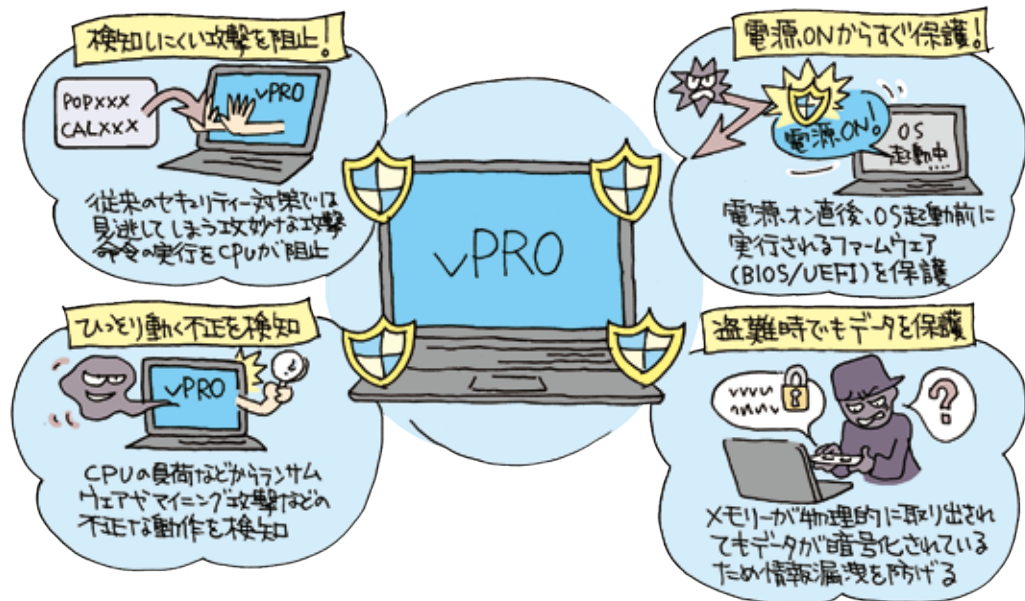
インテル® vPro® プラットフォーム準拠PCなら、OS起動前のファームウェアを狙った攻撃や、データを勝手に暗号化するランサムウェアなどの攻撃にも対抗できます。最新のPCを購入するだけで、ビジネスシーンを狙った高度な攻撃を多面的に防げるだけでなく、セキュリティ対策に過剰に気を遣うことなく、ビジネスに集中できる環境を実現できます。



なぜなら… 幾重ものセキュリティ機能で保護されている

インテル® vPro® プラットフォーム準拠PCには、「インテル® ハードウェア・シールド」と呼ばれるセキュリティ機能が搭載されています。これは、CPUやメモリー、ファームウェアなどを保護する

最新のセキュリティ機能をハードウェアとして実装した機能の集合体です。これらの機能によって、さまざまなシーンでPCを保護できます。



トラブル発生時のイライラや 時間損失から解放される

PCに障害が発生しても迅速に解決してもらえる

PCのトラブル対応で困った経験はありませんか？
インテル® vPro® プラットフォーム準拠PCなら、
万が一、スタッフのPCにトラブルが発生しても、
サポート担当者が迅速に対応できます。今までは、
電話で構成や手順を説明したり、慣れないコマンド
を入力してもらったりと時間も手間もかかってい
ましたが、より早く、効率的に問題を解決できます。



なぜなら… 遠隔操作でサポート対応が可能

インテル® vPro® プラットフォーム準拠PCは、ネット
ワーク経由で別のPCから遠隔操作できるため、
サポート担当者が直接リモートでPCを操作して問
題を解決できます。OSの画面だけでなく、UEFI/
BIOS設定の画面も操作できるうえ、リモートから
出荷時状態に戻すリカバリー操作もできます。また、

OSがエラーで停止してしまった場合も操作できま
す。サポートを受ける側も、サポートする側もお
互いに楽で、時間や労力を節約できます。ハード
ウェア・ベースで、しっかりしたセキュリティが
確保されているのもポイントです。



ハードウェア検証済みで安定稼働を実現

「PCが不安定で仕事が止まってしまう」といったことはありませんか？ インテル® vPro® プラットフォーム準拠PCは、ビジネスシーンでの利用を想定した追加の検証が実施されているため、ハードウェアやドライバーが原因となるトラブルが発生しにくいのが特徴です。ビジネスシーンに必要な「止まらない」PCを実現します。



なぜなら… ハードウェアを検証し高品質のドライバーを提供

インテル® vPro® プラットフォーム準拠PCでは、CPU、グラフィック、チップセット、ネットワークなど、PCの重要な構成要素がすべてインテル製となっており、あらかじめ厳密に検査された状態で実装されます。また、高品質のドライバーもインテルに

よって提供されます。このため、ハードウェアの組み合わせやドライバーの不具合などによって、PCの動作が不安定になる可能性を最小限に抑えることが可能です。



PCの停止は企業の利益損失につながる

PCの故障やトラブルは、生産性の低下につながり、最終的には企業としての利益の喪失につながる可能性があります。PCが使えなくなることで、当人の仕事がストップするだけでなく、関連する仕事をする人の作業にも影響を与え、さらにトラブル対応するIT担当者

の負担も増えることになります。このように、PC1台のトラブルは、通常、1人日分の人件費だけで済むことはありません。そこから生み出される他の利益まで失われることを意識する必要があります。

メンテナンスに時間や労力を消費しなくても済む

ひとりIT管理者でも無理なく管理できる

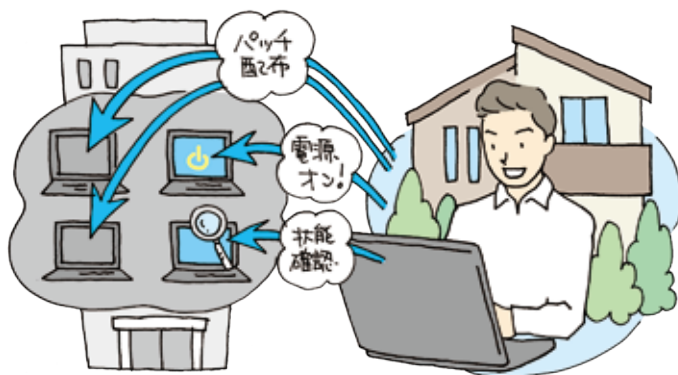
中小規模の環境では、PCの運用管理になかなか時間やコストをかけることができないのが悩みです。しかし、ネットワーク経由での一元管理に対応したインテル® vPro® プラットフォーム準拠PCなら、PCのインベントリーやパッチの配布を円滑にサポートするといったことなども可能です。IT管理者の負担を減らし、少ない労力でPCを管理できます。



なぜなら… 無料の管理ツールでリモートから電源オン可能

インテル® vPro® プラットフォーム準拠PCでは、ハードウェアに組み込まれた管理機能と無料でダウンロードできる管理ツール（インテル® EMA）を使って、どこにあるPCでもネットワーク経由で管理できます。このため、ファイアウォール内外を問

わずリモートで電源をオンにしたり、Wi-Fi接続のPCの電源をオンにしたり、UEFI/BIOSを操作することができます。例えば、遠隔地のPCに緊急のパッチを配布したい場合、現地に誰もいなくても簡単に作業を実施できます。



トータルのコストメリットは？

業務でのPCの利用では、シーンごとにさまざまなコストがかかります。購入費用はもちろんですが、自社仕様に合わせた初期設定、設置、資産管理などの日常のメンテナンス、トラブル対応、故障時の修理依頼などにも労力とコストがかかります。インテル® vPro® プラットフォーム準拠PCは、高度なセキュリティー

対策や管理機能によって、こうした購入後のコストを削減できるのが魅力です。具体的にどれくらいコストを削減できるかは、以下のサイトで計算できますが、目安としては100台の場合、現在価値で170万円ほど。ROIで159%ほどとなります。

https://tools.totaleconomicimpact.com/go/intel/vpro_lg/

長期間の調達でも困らない

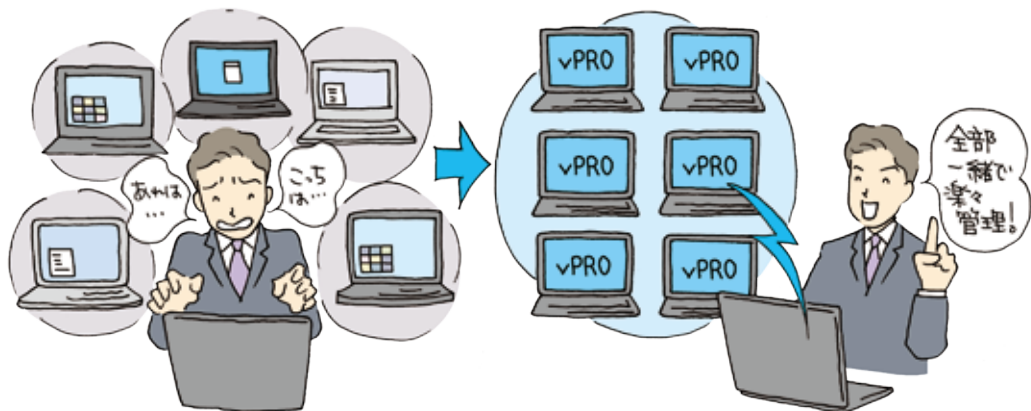
中小規模の環境では、PCを導入する時期がまちまちなため、時期ごとにPCの仕様が変わり、管理などの手間が大きくなりがちです。インテル® vPro® プラットフォーム準拠PCなら、同じ構成のPCを長期間調達可能で、導入期間が長くなっても、最初と最後に組織内の環境を統一できるため、効率的な管理が可能です。



なぜなら… 最低15カ月間同一ハードウェア構成を維持

インテル® vPro® プラットフォーム準拠PCは、メーカーによって最低15カ月間、同一ハードウェア構成が維持されるようになっています。このため、購入タイミングがずれても同じ構成のPCが購入可能です。また、通常より1世代長いWindows

のバージョンもサポートされます。このため、自社仕様に合わせたPCを大量展開する際に利用する展開イメージを変更せずに済むうえ、PCごとに管理方法を変えずに済みます。



想定問答集

Q 「インテル® vPro® プラットフォーム」って何？

A インテル® vPro® プラットフォームは、ビジネス向けのプロセッサやソフトウェア、ネットワーク機能を搭載したPCプラットフォームです。高い性能、ハードウェア・ベースのセキュリティー、リモート管理機能、動作の安定性などが実現されています。ビジネスで快適・安全・安心に使えるPCの目安です。

Q ハードウェア・シールドって何？

A 従来のOSやセキュリティー対策ソフトでは、検知が難しい脅威に対抗するためのセキュリティー機能です。CPUやメモリー、ファームウェアといったPCの根幹部分を保護する機能で、PCの電源オン直後、OSやセキュリティー対策ソフトが起動する前からPCを保護できます。

Q どうやってリモート管理すればいいの？

A リモート管理機能を利用するには、「UEFI/BIOSでの機能の有効化」のほか、「操作側PCへの管理ツール（インテル® マネージャビリティ・コマンダーやインテル® EMA）の導入」「管理ツールへの管理対象PCの登録」などが必要です。詳しくは「PC匠道場」を参照してください。

Q EnterpriseとEssentialsの違いは何？

A インテル® vPro® プラットフォームには、EssentialsとEnterpriseの2種類があります。Essentialsは基本機能のみが提供され、Enterpriseではメモリーの暗号化、リモート管理、リカバリー、リモート削除など、すべての機能が利用できます。Enterpriseは、法人向けCPUで提供されます。

Q コストメリットはあるの？

A インテル® vPro® プラットフォーム準拠PCには、ハードウェア・ベースのセキュリティー機能や管理機能が搭載されています。購入後にセキュリティー被害で情報漏洩などが発生したり、トラブルなどでPCが使えない時間が増えたりしては、PCの導入コストとは比較にならない経費が必要になります。また、遠隔地のPCの管理やトラブル対応のために、人が移動する時間や交通費も無視できません。導入後、安心して使えるインテル® vPro® プラットフォーム準拠PCはコストメリットが高いと言えます。

Q 今までのWake On LANとの違いはあるの？

A 従来の電源管理方法（主にWake On LAN）では、ファイアウォールを越えての電源オンやWi-Fi接続の電源オンができなかったため、遠隔管理のためにPCを利用しない時間帯でもPCを起動したままにする必要がありました。また、OSが起動する前のBIOSやUEFIの遠隔操作もできませんでした。インテル® vPro® プラットフォーム準拠PCでは、こうした従来の電源管理の課題が克服され、高度な電源管理が可能です。

インテル® vPro® プラットフォームについてもっと詳しく知りたいときに役立つ「PC 匠道場」

インテル® vPro® プラットフォーム準拠PCの管理や設定について、もっと詳しく知りたいときは、以下の媒体に掲載されている「匠道場」を参照するといいでしょう。インテル® vPro® プラットフォーム準拠PCで、何ができるのか、具体的にどう使え

ばいいのかといった情報が丁寧に解説されています。メーカー別の管理機能の使い方など、細かな部分まで解説されているので、実際に管理機能を活用する際の参考になることでしょう。

▼PC 匠道場 インプレス INTERNET Watch/PC Watch

<https://internet.watch.impress.co.jp/summary/vpro/>



仕事PCの活用に特化した「PC 匠道場」では、仕事に最適なPCのレビューのほか、実際に運用・管理しているユーザーの声、最新の仕事のPCニュースなど、PC導入から実践まで役に立つ情報が掲載されています



インテル® vPro® プラットフォームの概要や機種ごとのセットアップ方法などが画面付きで詳しく解説されています



インテル® vPro® プラットフォームの設定や管理などはもちろんのこと、テレワークの悩みやPCの管理全般に関する悩みなどを相談できます



+

intel®



インテル® vPro® プラットフォームについてもっと知りたい方はこちらへアクセス!

<https://www.intel.co.jp/content/www/jp/ja/architecture-and-technology/vpro/vpro-platform-general.html>

この文書は情報提供のみを目的としています。この文書は現状のまま提供され、いかなる保証もいたしません。ここにいう保証には、商品適格性、他者の権利の非侵害性、特定目的への適合性、また、あらゆる職業、仕事、見本から生じる保証を含みませんが、これらに限定されるものではありません。インテルはこの仕様の情報の使用に関する財産権の侵害を含む、いかなる責任も負いません。また、明示されているか否かにかかわらず、また禁反言によるとよらずにかかわらず、いかなる知的財産権のライセンスも許諾するものではありません。Intel、インテル、Intel ロゴ、その他のインテルの名称やロゴは、Intel Corporationまたはその子会社の商標です。

その他の社名、製品名などは、一般に各社の表示、商標または登録商標です。

インテル株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル5階

www.intel.co.jp

©2022 Intel Corporation. 無断での引用、転載を禁じます。
2022年9月